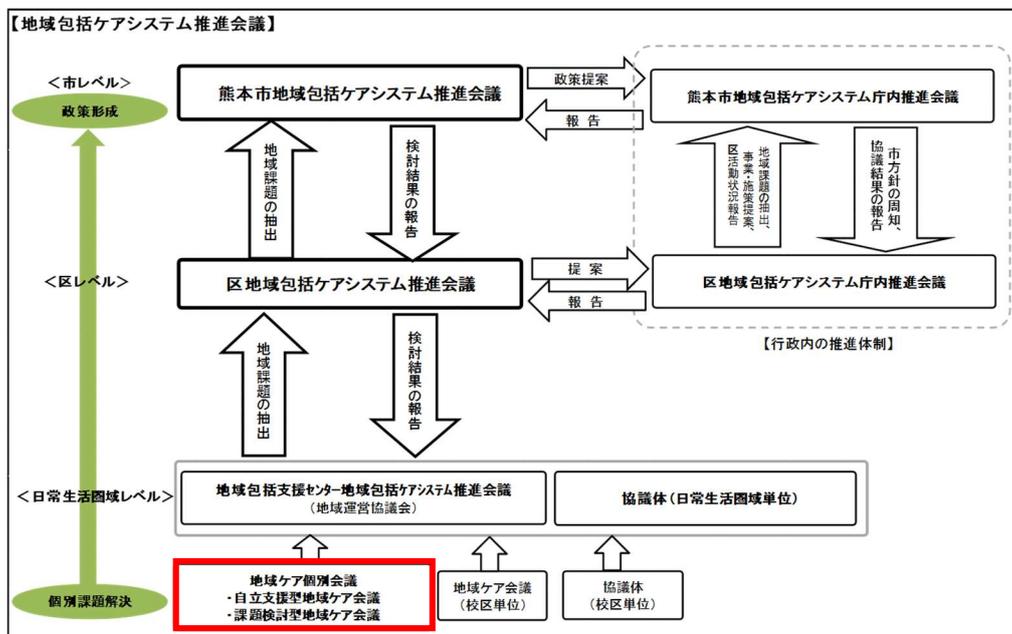


## 令和3年度第1回協議会での質疑に対する回答について

### 1. 地域包括支援センターにおける新型コロナウイルス感染症の対応について

地域包括支援センターのコロナ禍における活動については、感染対策を行いながら、それぞれに対応を工夫し活動を継続いただいている。各センターでの取組については、アンケートやヒアリング等で把握しており、今後、好事例等について全てのセンターに情報共有することで、長期化するコロナ禍において、効果的な取組が展開されるよう努めてまいり。

### 2. 地域ケア会議で抽出された地域課題からの政策形成について



地域包括ケアシステム推進会議を日常生活圏域、各区域及び市域の各階層に設置し、各階層の会議が連携することによって、日常生活圏域から区域へ、そして市域へと地域課題を抽出し、情報の共有化や検討を進めながら、解決に向けた取り組みを推進している。例えば、「地域包括ケアシステムに関する周知が必要である」という課題が提案されたことから、地域包括ケアシステムや自立支援型ケアマネジメントに関する周知広報事業を開始し、これまでテレビCMや情報番組を活用した周知を行ってきた。令和3年度においては、同事業において「高齢者支援センターささえりあ」（地域包括

支援センター)の周知をはかることを目的とし、地域情報誌(3回)や新聞(4回)にて、地域包括支援センターの業務内容や自立支援について広報を行った。

### 3. 地域包括支援センター全体評価の見方について

介護予防ケアマネジメント、包括的・継続的支援業務、生活支援コーディネーター業務、指定介護予防支援業務について、評価項目の一部を重点項目として評価点を2倍にしている。経年的な評価は行っていないが、行政評価をもとに地域包括支援センターの後方支援等の基幹的役割を担う区福祉課とともに全センターのヒアリングを実施し、地域包括支援センター連絡協議会の業務改善部会へ地域包括支援センター業務の改善提案のための検討材料としている。

### 4. 高齢者虐待対応マニュアルについて

令和3年3月に「養護者による高齢者虐待対応マニュアル(行政・地域包括支援センター用)」を作成し、令和3年4月開催の地域包括支援センター事務連絡会にて配布した。マニュアルをもとに、関係機関と連携し適正に対応していく。

### 5. 西2地域包括支援センターにおけるくまもとメディカルネットワーク参加同意取得数について

西2地域包括支援センターにおいては、新規相談者に対して担当職員がメディカルネットワークの趣旨を説明し、同意取得に努めている。

地域包括支援センターの運営方針においても、くまもとメディカルネットワークの活用及び普及啓発に取り組むこととしており、他のセンターでも更に活用が進むよう、くまもとメディカルネットワークを活用するメリット等を丁寧に説明してまいる。